

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス 太陽上尾		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 10日 ~ 2026年 3月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 25名
○従業者評価実施期間	2026年 2月 15日 ~ 2026年 3月 15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 25日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること より強化・充実を図ることが期待されること	※ 工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに柔術を図るための取組等
1	集団活動や学習を通して、コミュニケーションスキルがアップすること	毎日のプログラムに対してマンネリ化しないように子供たちが興味を示せるよう工夫している。	子供たち個々の特性に合わせてながら支援することを念頭に取り組んでいる。
2	広めのキッズスペースを使っのりトミック等を行い、体幹リズム感を養う	楽器を使用しながら意識的に感覚を養えるように取組み。発語に対しても音楽音感療法を利用して支援を行っている	言葉を覚えられる音感がありそれを取り入れている
3	子供たちの成長に必要なものの情報を考え、プログラムに取り入れて成果を出していく	必要なものはできる限り揃えている	体幹を鍛える道具等

	事業所の弱み(※)だと思われること 事業所の課題や改善が必要だと思われること	※ 事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	集団活動を重要視しているため、個別支援をどのように進めていくかの課題がある。	集団での個々の特性を生かすための工夫が難しい。バランスを考えると個々の特性が生かされず、特性を重要視すると集団活動がむずかしくなってしまう	個別の時間とグループに分けて取り組む時間、最後に全員での取り組む時間をどのようにプロデュースしていくかの工夫が必要となってきた
2			
3			